

宝塚市制70周年・手塚治虫記念館30周年進歩ジウム

手塚治虫を育んだまち宝塚

TAKARAZUKA CITY 70TH
TEZUKAOSAMU MANGAMUSEUM 30TH
ANNIVERSARY

2024

TAKARAZUKA, THE TOWN THAT
NURTURED OSAMU TEZUKA

9月8日(日) 開講14:00

会場 中央公民館 ホール (30分前開場)

入場料 500 円 ※当日受付にて

定員 150 名 ※宝塚市制70周年記念グッズ 及び、
手塚治虫記念館入館料の割引券を呈呈

お申込み 要予約/先着順

受付開始 8月9日(金) 10:00~

① 電話: 0797-69-6831 (事業担当)

② WEB申込フォーム(二次元コード)



※手話通訳・要約筆記を希望される方はお申込み時
にお伝えください。受付は8月26日(月)まで
とさせていただきます。



Osamu Tezuka

マンガの神様手塚治虫は、5歳から24歳まで、多感な青春時代を宝塚で過ごしました。昆虫採集、歌劇や映画、そして戦争も経験し、宝塚で育んだ多様な体験が作品の礎となり、その創造性や独創性は、ロボット工学など多方面にもその影響を及ぼし世界に日本のマンガ文化の影響を大きく与えたといえます。

LECTURES

基調講演

「ロボットテクノロジーとAIの今」
～手塚治虫の描いた未来はそこにあるか!??～

加古川 篤

立命館大学理工学部
ロボティクス学科 准教授、博士(工学)

SYMPOSIUM

進歩ジウム

「手塚治虫を大いに語る」宝塚・ロボット・未来

ナビゲーター

木村 幸司
吉村 和真
加古川 篤
水野 寧

大阪芸術大学短期大学部デザイン美術学科 特任教授
京都精華大学 専務理事・マンガ学部 教授
立命館大学理工学部 准教授
宝塚市立手塚治虫記念館 館長 ※敬称略・順不同

進行MC

宝塚市観光大使 リボンの騎士「サファイア」 中川真穂

主催: 宝塚市立公民館(指定管理者/アクティオ(株))、宝塚市教育委員会

公民館HP



宝塚歌劇110周年
宝塚市制70周年
手塚治虫記念館30周年





Kazuma Yoshimura

吉村 和真

京都精華大学
専務理事
マンガ学部教授



Kouji Kimura

木村 幸司

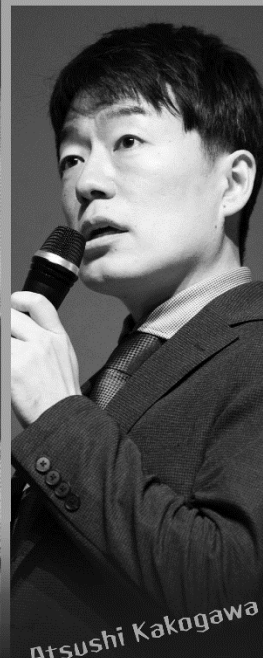
大阪芸術大学
短期大学部
デザイン美術学科
特任教授



2024.9.8 (日)

14:00開講

会場
宝塚市立
中央公民館
ホール



Atsushi Kakogawa

加古川 篤

立命館大学
理工学部
ロボティクス学科
准教授
博士（工学）



Yasushi Mizuno

水野 寧

宝塚市立
手塚治虫
記念館
館長

※敬称略・順不同

TAKARAZUKA, THE TOWN THAT NURTURED OSAMU TEZUKA

TAKARAZUKA CITY 70TH · TEZUKA OSAMU MANGA MUSEUM 30TH ANNIVERSARY

基調講演

「ロボットテクノロジーとAIの今」

～手塚治虫の描いた未来はそこにあるか！？～

手塚作品の中でロボットと云えば鉄腕アトムを連想するだろう。実際のロボット技術はその世界感に近づいているのか？先端技術を担うロボット研究の今を繙き解説します。

■講師／加古川 篤 ※敬称略



【進行MC】

宝塚市観光大使

リボン騎士「サファイア」

中川真穂

進歩ジウム

「手塚治虫を大いに語る」 ～宝塚・ロボット・未来～

「どんなにテクノロジーが発達しても、そこには人間の心が宿り、正義と愛にあふれる世界を手塚先生は描きたかったのではないのか」手塚先生への想いを語る中、テクノロジーを超えた真意、描き伝えなかった真の想いを探り、語ります。

■登壇者／木村 幸司（ナビ）、吉村 和真、加古川 篤、水野 寧 ※敬称略・順不同

協力／株式会社 手塚プロダクション、大阪芸術大学短期大学部
立命館大学、京都精華大学、京都国際マンガミュージアム
宝塚市立手塚治虫記念館 ※順不同

お問合せ／宝塚市立中央公民館 事業担当 **0797-69-6831**
(9:00～17:00)



公民館HP

